



不動産事業

●不動産販売業 ●不動産賃貸業



■主な京急グループ分譲実績



■主な分譲マンション一覧

※ただし、「プライムスタイル川崎」は賃貸含む。

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期	引渡日
プライムスタイル東日本橋	中央区東日本橋	東日本橋駅から徒歩1分	73戸	2017年 4月	2018年 3月
プライム新杉田	横浜市金沢区富岡東	杉田駅から徒歩13分	156戸	2016年10月	2017年11月
プライムフィット中目黒	目黒区中目黒	中目黒駅から徒歩11分	41戸	2018年11月	2019年 3月
プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー	品川区東品川	品川シーサイド駅から徒歩3分	819戸	2017年 4月	2019年 3月
プライムパークス品川シーサイド ザレジデンス	品川区東大井	品川シーサイド駅から徒歩5分	335戸	2017年 4月	2018年11月
プライム港南台	横浜市港南区日野南	港南台駅から徒歩8分	183戸	2018年12月	2020年 2月
プライム薬山	三浦郡薬山町下山口	薬山駅から徒歩15分 薬山公園前下車徒歩2分	55戸	2020年 9月	2020年 9月
プライムパークス上大岡 ザレジデンス	横浜市港南区最戸	上大岡駅から徒歩8分	200戸	2019年12月	2021年 3月
プライム西八王子	八王子市散田町	西八王子駅から徒歩4分	81戸	2019年11月	2020年 6月
プライムスタイル川崎	川崎市川崎区本町	京急川崎駅から徒歩5分	168戸	2020年 3月	2021年 3月
プライム大田矢口	大田区矢口	矢口渡駅から徒歩6分	107戸	2021年 4月	2022年 3月
プライム金沢文庫	横浜市金沢区泥亀	金沢文庫駅から徒歩8分	106戸	2021年 7月	2023年3月(予定)
プライム川崎小島新田	川崎市川崎区江川	小島新田駅から徒歩4分	116戸	2021年11月	2022年9月(予定)
プライム川崎	川崎市川崎区本町	京急川崎駅から徒歩6分	199戸	2022年10月(予定)	2024年3月(予定)

■京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘

総開発面積約41ha。海拔約25～50mの高台で安心な丘の上の住宅地

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、総開発面積約41ha(東京ドーム8.7個分)、計画総戸数667戸の大規模プロジェクトです。相模湾を望むゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇の台地では、海外の著名な都市のような美しい街並みが形成されています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティ面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。

アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み

■京急すまいるステーション

快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する情報&相談窓口

「京急すまいるステーション」は、住まいに関するさまざまな悩みを抱えるお客さまの相談窓口として、豊富な知識を持つ専門スタッフが快適・最適な住環境をワンストップで提案・提供する、京急沿線「超」地域密着型の「情報&相談ステーション」です。京急グループをはじめとした、幅広いバックボーンを活かし、高齢者ホームのご紹介、売買・賃貸・リフォーム、不用品処分や相続など、お客さま一人ひとりにマッチした情報を提供し、全面的にサポートします。2022年3月から京浜急行バスの定期券・回数券の受託販売も開始しました。

京急すまいるステーション金沢文庫相談カウンター

|||| 多数の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

■YRP(横須賀リサーチパーク)

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術(ICT)の国内最大規模の研究開発拠点として発展してきました。現在も、(株)NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学などが多数集積し、研究開発活動が行われています。また、新たな分野・業種の誘致にも力を入れていく中で、横須賀市におけるスマートモビリティの開発・実証を推進する「ヨコスカスマートモビリティ・チャレンジ」について、YRPを中心に取り組み、地域の活性化やビジネスチャンスの創出を目指して京急も参画しています。

YRP概要

- 開業：1997年10月
- 所在地：神奈川県横須賀市光の丘
- 面積：58.8ha
- 施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など

YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	YRP5番館	YRP3番館	YRPベンチャー棟
延床面積 7,572㎡(2,290坪)	延床面積 20,305㎡(6,142坪)	延床面積 6,768㎡(2,047坪)	延床面積 4,051㎡(1,225坪)
賃貸面積 2,890㎡(874坪)	賃貸面積 14,832㎡(4,487坪)	賃貸面積 4,829㎡(1,460坪)	賃貸面積 2,568㎡(776坪)
構造・規模 鉄骨造7階建	構造・規模 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造10階建	構造・規模 鉄骨造5階建	構造・規模 鉄骨造4階建
施設内容 研究開発室、ATM	施設内容 研究開発室	施設内容 研究開発室	施設内容 研究開発室

主な進出企業
国立研究開発法人 情報通信研究機構
(株)NTTドコモ
矢崎総業(株)
日本電気(株)
(株)アルファシステムズ
(一財)テレコムエンジニアリングセンター
(株)ニッポ
日本エア・リキード(同)
ヤマシロフィルタ(株)

このほか企業・大学など多数が進出

不動産事業

レジャー・サービス事業

流通事業

その他の事業

サステナビリティ・その他

京急グループ会社一覧

資料

交通事業

不動産事業

レジャー・サービス事業

流通事業

その他の事業

サステナビリティ・その他

京急グループ会社一覧

資料

不動産賃貸業

所有地、遊休地、スペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビル・賃貸マンションの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しだけでなく、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

|||| 鉄道高架下スペースの積極的な活用

■京急蒲田駅周辺高架下開発

京急蒲田駅付近連続立体交差事業による、京急蒲田駅周辺の高架化に伴い、連続的な高架下スペースの活用が可能となりました。2015年に開業した京急蒲田駅直結の商業施設「ウイングキッチン京急蒲田」を皮切りに、駅間を含めた全事業区間における高架下の開発を進めています。



ウイングキッチン
京急蒲田



開発計画区間

大森町・梅屋敷駅間高架下開発

高度な技術を持つ町工場が集結し、近年はデザイナーやクリエイターが流入している大田区の地域特性を活かし、「ものづくり」をコンセプトとした複合施設「梅森プラットフォーム」を2019年4月に開業しました。当施設は、コワーキング機能やシェア工房機能を有したものづくり拠点「KOCA」、町工場を受け入れる貸工場、駅利用者や周辺住民の憩いの場となる飲食店舗から構成されています。技術支援や経営相談などのサポートも受けられる「KOCA」は、東京都が定める「インキュベーション施設運営計画認定施設」にも選定されました。今後も引き続き、地域特性である「ものづくり」を活かしなが大森町・梅屋敷駅間の施設整備を進めていきます。



梅森プラットフォーム



「KOCA」内シェア工房

■日ノ出町・黄金町エリア高架下開発

日ノ出町・黄金町エリアでは、高架下に文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど、「アートによるまちの再生」を目指し、地域住民・行政・警察と連携したまちづくりを推進してきました。アーティストの滞在制作やショップが注目を集めるとともに、地元・NPOが毎年開催するアートフェスティバル「黄金町バザール」が定着するなど、多くの人々が訪れるエリアに変わりました。2018年には、大岡川桜枝橋付近の高架下に、タイニーハウスを活用した Hostel、カフェラウンジ、水上アクティビティ拠点から構成された複合施設「Tinys Yokohama Hinodecho」を開業、続いて2020年3月には日ノ出町～黄金町駅間の高架下に、新たなコミュニティを醸成する地域の食堂を目指した「日ノ出町フードホール」が開業し、さらに同年12月に「横浜ジン蒸溜所」がオープンしました。今後も引き続きまちに関わる方との連携を大切にし、「賑わいにあふれるアートのまち」をキーワードに、高架下を中心にエリアの活性化に取り組んでいきます。



Tinys Yokohama Hinodecho (タイニーズ横浜日ノ出町)



日ノ出町フードホール

|||| 京急の住まい「プライム」シリーズの賃貸マンション

■賃貸マンション「プライムネクサス」シリーズ

京急電鉄および京急不動産では、京急沿線を中心に、賃貸マンション事業を展開しています。従来は統一したブランドイメージがありませんでしたが、「プライムネクサス」という名称で統一し、今後取り組んでいきます。社員寮など、人材確保のための福利厚生充実、羽田空港関連企業の住宅ニーズの増加など、沿線における賃貸マンション需要が上昇する中、事業展開を進めることで、沿線の活性化に努めていきます。



|||| 利用者と地域間の交流を創出する「コミュニティ拠点」を開発

■築90年の古民家群を利活用した複合施設「SHINAGAWA 1930」

2022年6月3日、品川駅から徒歩10分、北品川駅から徒歩4分のエリアにある築90年の木造建築群をリノベーションした複合施設「SHINAGAWA 1930」が全館オープンしました。本施設周辺は、都心部でありながら江戸の面影が残る歴史ある地域で、施設名称の「1930」は、1930(昭和5)年に建築されたとされる本施設の歴史を取り入れたものです。開業に向けた認知度向上のためにクラウドファンディングを利用し、地域の方を含む延べ250人以上の方々の協力を得て建物が再生されました。現在は、人のつながりを生むソーシャルカフェ、こどもと一緒に仕事ができるコワーキングスペース、さまざまな体験講座を開催する日本酒の古酒・熟成酒専門店などが入居しています。

